

平成 24 年 9 月定例会提出議案の名称と概要

●平成 23 年度決算関係

- 議案第 67 号 平成 23 年度北栄町一般会計歳入歳出決算の認定について
議案第 68 号 平成 23 年度北栄町国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について
議案第 69 号 平成 23 年度北栄町介護保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について
議案第 70 号 平成 23 年度北栄町住宅新築資金等貸付事業特別会計歳入歳出決算の認定について
議案第 71 号 平成 23 年度北栄町下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について
議案第 72 号 平成 23 年度北栄町農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算の認定について
議案第 73 号 平成 23 年度北栄町風力発電事業特別会計歳入歳出決算の認定について
議案第 74 号 平成 23 年度北栄町栄財産区特別会計歳入歳出決算の認定について
議案第 75 号 平成 23 年度北栄町合併処理浄化槽事業特別会計歳入歳出決算の認定について
議案第 76 号 平成 23 年度北栄町大栄歴史文化学習館特別会計歳入歳出決算の認定について
議案第 77 号 平成 23 年度北栄町後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算の認定について
議案第 78 号 平成 23 年度北栄町水道事業会計決算の認定について
議案第 79 号 平成 23 年度北栄町水道事業会計未処分利益剰余金の処分について
報告第 7 号 平成 23 年度決算に基づく健全化判断比率について
報告第 8 号 平成 23 年度決算に基づく資金不足比率について

※ 議案第 67 号～第 79 号及び報告第 7 号、第 8 号は「資料 1」による。

●平成 24 年度予算関係

- 議案第 82 号 平成 24 年度北栄町一般会計補正予算 (第 4 号)
議案第 83 号 平成 24 年度北栄町介護保険事業特別会計補正予算 (第 1 号)
議案第 84 号 平成 24 年度北栄町風力発電事業特別会計補正予算 (第 2 号)
議案第 85 号 平成 24 年度北栄町合併処理浄化槽事業特別会計補正予算 (第 2 号)
議案第 86 号 平成 24 年度北栄町大栄歴史文化学習館特別会計補正予算 (第 1 号)
議案第 87 号 平成 24 年度北栄町後期高齢者医療事業特別会計補正予算 (第 1 号)
議案第 88 号 平成 24 年度北栄町水道事業会計補正予算 (第 2 号)

※ 議案第 82 号～第 88 号は「資料 2」による。

●条例制定関係

- 議案第 81 号 予算の執行に関する町長の調査等の対象となる法人を定める条例の制定について

地方自治法施行令の改正により、町長が経営状態の調査等を行うことができる町が出資している法人の対象範囲が拡大したことに伴い、対象とする法人の指定を条例に委任されているため必要となる条例を制定するもの。(施行日 公布の日)

●その他関係

議案第 80 号 財産の減額貸付について

町有財産の貸付料を減額することについて、地方自治法第 96 条第 1 項第 6 号の規定に基づき議決を求めるもの。

貸付財産： 土地（北栄町西高尾 908 番地 2 外 12,313 ㎡）
貸付目的： 町有地の有効活用と自然エネルギーを生かした産業（太陽光発電事業）の振興
貸付相手方： 株式会社エナテクスソーラー
代表取締役 福井利明 北栄町田井 651 番地 1
貸付期間： 20 年間
貸付料： 年 615,650 円（50 円／㎡）

諮問第 2 号 人権擁護委員の候補者推薦に係る意見を求めることについて

○任期満了の日：平成 24 年 12 月 31 日
○意見を求める者（任期 平成 25 年 1 月 1 日～平成 27 年 12 月 31 日（3 年間））
住 所 鳥取県東伯郡北栄町六尾
氏 名 あぜたとしこ 畔田敏子（再任）

資料 1

平成 24 年 8 月 31 日

平成 23 年度決算の概要

1 一般会計

(決算額)

歳入総額	82 億 7,241 万 1,976 円
歳出総額	79 億 6,419 万 3,704 円
歳入歳出差引額	3 億 821 万 8,272 円

(歳入・歳出の主なもの)

(歳入)		(歳出)	
地方交付税	36 億 8,673 万円	民生費	26 億 8,919 万円
町税	13 億 5,092 万円	総務費	13 億 9,749 万円
県支出金	7 億 5,394 万円	公債費	10 億 9,248 万円
地方債	6 億 9,510 万円	土木費	7 億 8,211 万円
国庫支出金	6 億 3,238 万円	衛生費	5 億 9,989 万円
諸収入	3 億 7,820 万円	教育費	5 億 2,573 万円

※単位未満切捨て

(健全化判断比率)

実質赤字比率	— %	(普通会計による比率。3.47%の黒字)
連結実質赤字比率	— %	(全会計による比率。4.78%の黒字)
実質公債費比率	20.2 %	(H21～H23の3年平均)
将来負担比率	147.4 %	

(企業会計の資金不足比率)

北栄町水道事業特別会計	— %
北栄町下水道事業特別会計	3.1 %
北栄町農業集落排水事業特別会計	— %
北栄町合併処理浄化槽事業特別会計	— %
北栄町風力発電事業特別会計	— %
北栄町大栄歴史文化学習館特別会計	— %

2 国民健康保険事業特別会計

歳入総額	18 億 3,707 万 6,037 円
歳出総額	18 億 3,513 万 9,757 円
歳入歳出差引額	193 万 6,280 円

3 介護保険事業特別会計

歳入総額	15 億 4,714 万 6,222 円
歳出総額	15 億 3,418 万 1,341 円
歳入歳出差引額	1,296 万 4,881 円

4	住宅新築資金等貸付事業特別会計			
	歳入総額	1,004万	313円	
	歳出総額	3,780万	6,396円	
	歳入歳出差引額	△ 2,776万	6,083円	
5	下水道事業特別会計			
	歳入総額	13億 9,331万	9,523円	
	歳出総額	14億 201万	7,577円	
	歳入歳出差引額	△ 869万	8,054円	
6	農業集落排水事業特別会計			
	歳入総額	1,791万	1,186円	
	歳出総額	1,792万	3,303円	
	歳入歳出差引額	△ 1万	2,117円	
7	風力発電事業特別会計			
	歳入総額	2億 7,497万	196円	
	歳出総額	2億 7,117万	2,777円	
	歳入歳出差引額	379万	7,419円	
8	栄財産区特別会計			
	歳入総額	152万	3,740円	
	歳出総額	136万	546円	
	歳入歳出差引額	16万	3,194円	
9	合併処理浄化槽事業特別会計			
	歳入総額	386万	4,855円	
	歳出総額	389万	2,855円	
	歳入歳出差引額	△ 2万	8,000円	
10	大栄歴史文化学習館特別会計			
	歳入総額	1億 6,254万	1,815円	
	歳出総額	1億 6,020万	4,618円	
	歳入歳出差引額	233万	7,197円	
11	後期高齢者医療事業特別会計			
	歳入総額	1億 3,909万	190円	
	歳出総額	1億 3,611万	590円	
	歳入歳出差引額	297万	9,600円	
12	水道事業会計			
	(収益的収支)			
	収入合計	2億 6,775万	4,370円	
	支出合計	2億 2,434万	9,772円	
	差引	4,340万	4,598円	
	(資本的収支)			
	収入合計	2,902万	6,350円	
	支出合計	1億 8,822万	3,213円	
	差引	△ 1億 5,919万	6,863円	

1. 健全化判断比率の状況

(単位:%)

市区町村名	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率 (前年度)	将来負担比率 (前年度)	資金不足比率(下水道 事業特別会計) (前年度)
北栄町	該当なし	該当なし	20.2 (21.6)	147.4 (156.0)	3.1 (-)

(単位:%)

早期健全化基準	14.82	19.82	25.0	350.0	20.0
財政再生基準	20.00	30.00	35.0		

◎用語の説明

- 早期健全化基準…この基準をいずれかの比率が超えると、財政健全化計画を定め自主的な改善努力により健全化を計ります。
- 財政再生基準…この基準をいずれかの比率が超えると、財政再生計画を定め国の関与により再生を計ります。
- 標準財政規模…地方自治体の一般財源の標準的な大きさを示します。「標準税収入額」+「普通交付税」+「臨時財政対策債」

2. 要因と今後の見通し

実質公債費比率

公債費や公債費に準じた経費を標準財政規模と比較することにより財政の硬直化を示します。これらの経費は削減したり、先送りすることの出来ない最も義務的な経費なので、この比率が高まると財政の弾力化が低下し、他の経費を削減しないと収支が悪化し赤字団体になる可能性が高まります。

- 減少の要因
 - ・一般会計等の元利償還金の減少
 - ・鳥取中部ふるさと広域連合が起こした地方債の償還に充てた負担金の減少

○今後の見通し
平成22年度をピークに元利償還金は減少していることから、実質公債費比率も減少し平成26年度には18%未満になる見込みですが、比率増減の要因である普通交付税や下水道事業債への繰出などが見込みどおりに推移するかについては十分注意が必要です。また、増加要因として鳥取中部ふるさと広域連合主体の大型事業が控えているなど、新たな借金をなるべく抑えるなど引き続き改善の取り組みを進めます。

将来負担比率

地方債の現在高等、将来負担すべき債務を標準財政規模と比較することにより、将来負担の程度を示します。この比率が高い場合は、一般財源の規模に比べて将来負担額が大きいうことになり、今後実質公債費比率が増大することによって、財政運営上問題が生じる可能性が高くなります。

- 減少の要因
 - ・一般会計起債残高の減少
 - ・退職手当組合負担見込み額の減少
 - ・臨財債、合併特例債の増加による普通交付税（標準財政需要額）算入見込み額の増加
- 今後の見通し
将来負担の主な要素である一般会計の起債残高が今後減少していく予定ですので、それに伴い将来負担比率も減少していく見込みです。

平成 24 年 9 月 定例議会補正予算（案）概要

■ 9 月 定例議会提出補正予算

1 一般会計補正予算（第 4 号）

現計予算額 7,554,675 千円 補正額 335,513 千円 補正後の額 7,890,188 千円

(主な歳入)

普通交付税	122,105 千円
国庫支出金・県支出金	6,283 千円
前年度繰越金	206,326 千円

(主な歳出)

財政調整基金積立金	317,640 千円
農業地域資源活用事業委託料	2,038 千円
新体系定着支援事業助成金	2,922 千円
各種予防接種委託料	4,658 千円
合併処理浄化槽特別会計繰出金	1,015 千円
観光案内看板工事	1,000 千円
消火栓工事負担金	1,900 千円
中央公民館灯油タンク工事	1,590 千円

(財政調整基金の状況)

前年度末残高	1,043,474 千円
3号補正後残高	1,053,930 千円
4号取崩額(△)	千円
4号積立額	317,640 千円
現在高	1,371,570 千円

2 介護保険事業特別会計補正予算（第 1 号）

現計予算額 1,594,383 千円 補正額 11,407 千円 補正後の額 1,605,790 千円
(補正の内容) 繰越金の計上、国庫支出金等返還金の増

3 風力発電事業特別会計補正予算（第 2 号）

現計予算額 294,457 千円 補正額 17,329 千円 補正後の額 311,786 千円
(補正の内容) 修繕費の増

4 合併処理浄化槽事業特別会計補正予算（第 2 号）

現計予算額 5,314 千円 補正額 1,015 千円 補正後の額 6,329 千円
(補正の内容) 修繕費、維持管理委託料の増

5 大栄歴史文化学習館特別会計補正予算（第 1 号）

現計予算額 37,820 千円 補正額 2,338 千円 補正後の額 40,158 千円
(補正の内容) 繰越金の計上

6 後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第 1 号）

現計予算額 141,595 千円 補正額 2,978 千円 補正後の額 144,573 千円
(補正の内容) 繰越金の計上、負担金の増

7 水道事業会計補正予算（第 2 号）

収益的支出 現計予算額 241,752 千円 補正額 363 千円 補正後の額 242,115 千円
(補正の内容) 時間外手当増
資本的支出 現計予算額 223,880 千円 補正額 290 千円 補正後の額 224,170 千円
(補正の内容) 時間外・期末・扶養・児童手当の増、共済組合負担金増